

3 学期始業式 校長あいさつ

校長 山田義二

明けましておめでとうございます。2025 年の幕開けです。幕開けと言えば、先ほど大城さんに披露してもらいましたかぎやで風、かじゃでい風とも御前風とも言われますが、沖縄では古くからおめでたい宴席の幕開けで踊られるものでした。現在でも結婚式や地域の新年会などで見たことがあるという人もいます。なぜ幕開けで踊られるのか、興味のある人は調べてみてください。たぶん、皆さんも自分の結婚式でプログラムに入れると思いますよ、覚えていてくださいね。

さあ、3 学期が始まります。冬休みはどのように過ごしましたかそれぞれがそれぞれの思いや考えに基づいて過ごした冬休みだったと思います。まずは、皆さんが事件・事故に巻き込まれたという報告がなかったこと、そして皆さんが今日の始業式に登校してくてくれたことが一番よかったことだと思います。本当にありがとうございます。

去年は皆さんに学校活動の様々な場面で参加・協力してもらいました、1 学期・2 学期を通してかりゆし 58 の「オワリはじまり」の「やり残したことはないか」とか「〇〇したかい」と、過去を振り返るように皆さんに話してきました。終業式での話だったのでそうなるてしまいましたが、後悔しないようにできましたかということが伝えたいことでした。

あの曲のタイトルが「オワリはじまり」というように終わりがあればはじまりがあります。今日は始業式なので「はじまり」にあたります、また、2025 年の「はじまり」にもなりますが、この「はじまり」にあたり、これからの未来、近いところで言うと卒業式や修了式、さらにその先の未来を見通して、皆さんは、何を思い、何を意識して、どう行動しますか。皆さん一人ひとりが今考えることがとても大事なことです。ぜひ見通しを持って目標を立ててください。

私からはこれまで通り、「チーム宜野座」として言葉のキャッチボールを通してみんなで一步前進して後悔のないようにいい時間を過ごしてほしいということを心に留めてもらいたいと思います。

もう一つ「チーム宜野座」として心に留めてもらいたいことがあります。まず、一つ詩を紹介したいと思います。昨年亡くなった谷川俊太郎という人の詩で、中学校の教科書にも載っていたので知っている人もいます。「朝のリレー」という詩です。

朝のリレー 谷川俊太郎

カムチャツカの若者がきりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は朝もやの中でバスを待っている
ニューヨークの少女がほほえみながら寝返りをうつとき
ローマの少年は柱頭を染める朝陽にウインクする
この地球ではいつもどこかで朝がはじまっている

ぼくらは朝をリレーするのだ
経度から経度へと
そうしていれば交替で地球を守る
眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚時計のベルが鳴っている
それはあなたの送った朝を
誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ

地球は自転しているのでそれぞれの地域で東から順に朝がやってきます。「朝のリレー」というタイトルからもわかるように、朝というのは誰にでもやってきますが、こちらが終わればどこかで朝を迎え、朝が引き継がれていく、それがまるで陸上競技のリレーのバトンをつないでいるようだということでしょう。

地球規模で考えると、毎朝、朝がリレーされ、新しい1日が始まります。新しい何かが始まる朝というのは、気持ちいいもの、清々しいものです。今回は皆さん一人ひとりがリレーのメンバーとしてバトンを引き継ぎ、新しい、清々しい学校生活を始める準備をしてほしいということをお話します。

もうわかった人もいると思いますが、皆さんは3月で今の学年が終わり、4月からは次の段階へ一歩前進します。3年生は卒業し、1・2年生は学年が一つ進級します。その前に、現在3年生は新3年生に、現在2年生は新2年生に、現在1年生は新入生に、それぞれが「チーム宜野座」としてやってきたこと、皆さんが担っていた役割を引き継いでもらいたいと思います。広く言うと、皆さんが作ってきた宜野座高校の校風だったり、それぞれの学年のやるべきことだったり、必ずあるはずです。リレーのメンバーの一人として皆さんが作った各学年の歴史を引き継いでもらいたいということです。

先ほどの詩の最後は、「どこか遠くで目覚時計のベルが鳴っている／それはあなたの送った朝を／誰かがしっかりと受け止めた証拠なのだ」となっています。次の学年がしっかりと受け止められるようこの3学期で準備して引き継いでください。繰り返しになりますが、皆さんには「チーム宜野座」として言葉のキャッチボールを通していい時間を過ごしてほしい、さらに、皆さんが持っているバトンの後輩たちに託し、また、後輩たちは先輩たちからバトンを託され、清々しい気持ちで新しい学年を迎え、「チーム宜野座」の良き校風を引き継いでほしいと思います。さあ皆さんはどのような思いをバトンに託しますか考えていてください。

以上で始業式のあいさつとします。長くなりましたが静かに聞いてくれてありがとうございます。